

令和4年9月20日

がん進展制御研究所教職員 各位
(角間地区)

がん進展制御研究所長

がん進展制御研究所の廃棄物倉庫の分別区分の変更及び
廃棄物の処理方法について (通知)

このことについて、平成26年7月22日付「廃棄物(ごみ)の処理方法について(依頼)」にて通知しておりますが、令和3年度からナノ生命科学研究所もがん進展制御研究所の廃棄物倉庫を使用しており、廃棄物の量が増加したため、廃棄物倉庫の分別区分を見直し、別紙1のとおり変更しましたのでお知らせいたします。

また、廃棄物倉庫の分別が守られていないことが多々見受けられるため、今一度、廃棄物倉庫の分別区分(別紙1)及び廃棄物の処理方法(別紙2)についてご確認願います。

皆様におかれましては、廃棄物の分別処理を遵守いただくとともに、関係学生への周知及び指導徹底をお願いいたします。

なお、平成26年7月22日付通知「廃棄物(ごみ)の処理方法について(依頼)」は本通知をもって廃止いたします。

【平成26年7月22日付通知からの主な変更点】

<廃棄倉庫の分別区分>

- | | | | |
|--------------------------------|------|---|------|
| ・飲食用空き缶、飲食用空き瓶 | ③番倉庫 | → | ②番倉庫 |
| ・乾電池、蛍光灯 | ④番倉庫 | → | ②番倉庫 |
| ・実験系廃プラ | ④番倉庫 | → | ③番倉庫 |
| ・埋め立てごみ(プラ製品、ゴム製品、ガラス製品、小型家電等) | ④番倉庫 | → | ⑥番倉庫 |

担当：薬学・がん研支援課会計係 松梨

TEL：076-264-6708

FAX：076-234-4527

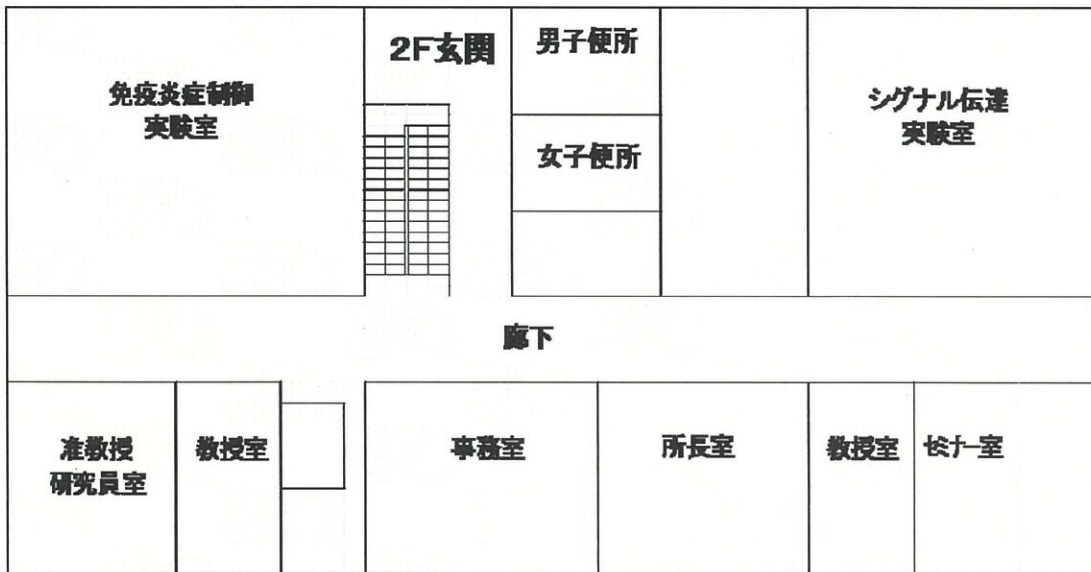
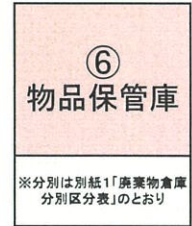
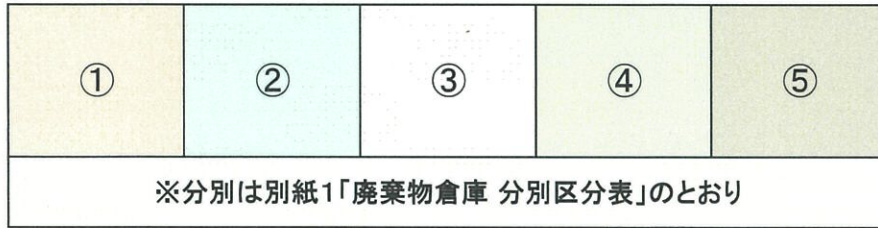
E-mail：y-kaikei@adm.kanazawa-u.ac.jp

＜ がん進展制御研究所廃棄物倉庫 分別区分表 ＞
 Cancer Research Institute Waste Warehouse Separation Table

倉庫番号 Warehouse number	①	②	③	④	⑤	⑥
廃棄物 Waste	<p>一般ゴミ(可燃物) General waste (burnable waste)</p> <p>実験系紙布類 (有害ではないもの) Paper cloth used in the experiment (not harmful)</p>	<p>容器包装プラスチック Containers and packaging plastic</p> <p>飲食用ペットボトル PET bottles for eating and drinking</p> <p>飲食用空き缶・空き瓶 Empty cans and bottles for eating and drinking</p> <p>発砲スチロール Styrofoam</p> <p>乾電池・蛍光灯 Batteries fluorescent lights</p> <p>ライター lighter</p>	<p>実験系廃プラ (有害ではないもの) Waste plastic that was used in experiments (not harmful)</p>	<p>実験系ガラス類 (有害ではないもの) Glass items that were used in experiments (not harmful)</p> <p>実験系金属類 (有害ではないもの) Metal items that were used in experiments (not harmful)</p>	<p>ダンボール Cardboard</p> <p>古紙 Waste paper</p>	<p>物品保管庫 Goods storage</p> <p>廃棄備品・粗大ゴミ Waste equipment oversized garbage</p> <p>鉄くず・ガラ等 Iron scraps, etc.</p> <p>ガラス・陶器類 Glass and pottery</p> <p>ゴム製品・金属 Rubber products・metals</p> <p>廃プラ(CD・ポリタンク等) Waste plastic (CD, plastic tank, etc.)</p> <p>スプレー 缶 Spray can</p> <p>土・コンクリートガラ・石 Soil・concrete scraps・stones</p> <p>ミッペール(実験系廃棄物) Sealed containers (experimental waste)</p>
	<p>※搬出票を貼るなど、廃棄した研究室名が確認できるようにすること Make sure that the name of the laboratory that discarded the equipment can be confirmed, such as by attaching a disposal slip.</p>	<p>※搬出票を貼るなど、廃棄した研究室名が確認できるようにすること(蛍光灯は除く) Make sure that the name of the laboratory that discarded the equipment can be confirmed, such as by attaching a disposal slip. (Excluding fluorescent lights)</p> <p>※実験用品の梱包プラは実験系プラ③番倉庫になります。 Packing plastics for research supplies will be the experimental plastics warehouse No. 3.</p> <p>※ライターはガスを使い切ること Be sure to use up all the gas in the lighter.</p>	<p>※必ず産業廃棄物搬出票を貼付 Don't forget to attach the disposal slip</p> <p>※実験系プラのゴミ袋の中に、実験系ガラス類や実験系金属類を混ぜないで下さい Do not mix experimental glasses or experimental metals in the experimental plastic garbage bags.</p> <p>※ミッペールは⑥番倉庫 Mipper will be warehouse No. 6.</p>	<p>※必ず産業廃棄物搬出票を貼付 Don't forget to attach the disposal slip</p> <p>※実験系ガラス類のゴミ袋の中に、実験系プラや実験系金属類を混ぜないで下さい Do not mix experimental plastics or experimental metals in the garbage bag of experimental glass.</p> <p>※実験系金属類のゴミ袋の中に、実験系プラや実験系ガラス類を混ぜないで下さい Do not mix experimental plastics or experimental glasses in the garbage bags for experimental metals.</p> <p>※ミッペールは⑥番倉庫 Mipper will be warehouse No. 6.</p>	<p>※搬出票を貼るなど、廃棄した研究室名が確認できるようにすること Make sure that the name of the laboratory that discarded the equipment can be confirmed, such as by attaching a disposal slip.</p> <p>※段ボールは折りたたむこと Cardboard should be folded</p> <p>※紐などで束ねて下さい Please tie it up with a string.</p>	<p>※細かいものは半透明ゴミ袋に入れること Small items should be placed in semi-transparent garbage bags.</p> <p>※搬出票を貼るなど、廃棄した研究室名が確認できるようにすること Make sure that the name of the laboratory that discarded the equipment can be confirmed, such as by attaching a disposal slip.</p> <p>※ミッペールには必ず産業廃棄物搬出票を貼付 Please put a disposal label on the closed container.</p> <p>※スプレー缶は必ず穴をあけること Make sure to pierce the spray can</p> <p style="text-align: center;">※ 常時施錠 ※ Please always close</p>

※プリンター用インク・トナーカートリッジは、購入業者に回収を依頼(リサイクル)して下さい。(廃棄倉庫には捨てないで下さい。)
 Ink and toner cartridges for printers should be collected (recycled) by the supplier. (Please do not dispose of in the disposal warehouse.)

がん進展制御研究所 廃棄物倉庫 配置図



廃棄物(ごみ)の処理方法について

1. 一般廃棄物

以下のとおり分別し、**半透明ごみ袋**に入れ、しっかりと口を閉じてください。
搬出票を貼る等、**廃棄した研究室名が確認できるようにすること。**

分類	内容物	注意事項	廃棄物 倉庫番号
燃やすごみ(可燃)	紙くず、ちり、生ごみ、衣類、布くず、割り箸、乾燥剤等		①
空き缶 ※	飲料用の缶、缶詰の缶、王冠、金属製キャップ、のりの缶、お菓子の缶などで1辺が25cm未満のもの		②
空き瓶 ※	飲料用、インスタントコーヒー、はちみつなどの瓶	あき瓶のふたで、金属製のはあき瓶の収納袋へ、プラスチック製のは容器包装プラスチックに出してください。	②
ペットボトル ※	飲料用、みりん、しょうゆ、めんつゆなどの容器	キャップは、はずして容器包装プラへ。ラベルは、基本的にはがさなくてよい。	②
容器包装プラスチック	レジ袋(スーパーの袋)		②
	ポリ袋類(トイレトペーパーの袋、菓子(裏が銀色でも対象)の袋、米の袋、汎用ポリ袋、ラーメンの袋)		
	発泡スチロール類(インスタント食品、カップ麺、肉・魚・野菜・惣菜トレー)	トレーやカップなどの容器は、洗ってから出してください。	
	プラスチック容器(惣菜、海苔、菓子、味噌、豆腐、紅茶、玉子ケース、カレー、マーガリン、いちごケース)		
	ラップ類(包装用フィルム含む)		
	カップ類(ヨーグルト、乳酸飲料等)	カップなどの容器は、洗ってから出してください。	
	ボトル類(食器用洗剤等)	中身を使いきって洗ってから出してください。	
	チューブ類(ケチャップ、マヨネーズ等)	中身を使いきって洗ってから出してください。	
	その他(チューブ類や洗剤のキャップ、ペットボトルのフタ等)		

※洗浄してから廃棄してください。

2. 古紙 (裏カーボン紙・写真・ビニールコート紙・感熱紙は除く)

搬出票を貼る等、**廃棄した研究室名が確認できるようにすること。**

内容物	注意事項	廃棄物 倉庫番号
段ボール	それぞれの種類に分別し、紐等で結んで出してください。	⑤
雑誌		
新聞紙		
紙パック		
コピー用紙		

3. 産業廃棄物（実験等に使用していないもの）

以下のとおり分別し、**半透明ゴミ袋に入れ**、しっかりと口を閉じてください。（蛍光灯は除く）
 搬出票を貼る等、**廃棄した研究室名が確認できるようにすること。**（蛍光灯は除く）

分類	内容物	注意事項	廃棄物 倉庫番号
発泡スチロール			②
乾電池	廃乾電池類 （マンガン乾電池、アルカリ電池、ボタン電池など）、 2次電池（充電できる電池）、リチウム電池等	廃乾電池類、2次電池、リチウム電池は それぞれ分別して（分けて袋に入れて）く ださい。	②
蛍光灯			②
ガラスくず	割れたガラス、化粧品容器、ガラスコップ、ガラス皿、耐 熱ガラス製品等		⑥
陶器類	陶器の食器類等		⑥
廃プラスチック類	バケツ、ポリタンク、ビデオテープ、CD、ハンガー、皮革 製品、合成樹脂製器具、ビニルチューブ、ボールペン、 フィルム、その他の合成樹脂製のもの		⑥
ゴムくず	ゴム製手袋、ゴムホース等		⑥
金属くず	トレイ、フライパン、電気のコード類、やかん、スプレー缶 （火気のない屋外で穴を開けて）、缶（1辺が25cm以上 のもの）		⑥

4. 産業廃棄物（実験等に使用したもので、無害化処理を行い、有害ではないもの）

有害物が付着しているもの及び薬品等が含まれた容器などは有害物を確実に洗浄し、半透明ゴミ袋に入れ、
必ず「産業廃棄物搬出票」をテープで貼り、該当の倉庫に搬出してください。
 なお、他のごみを混ぜないように注意してください。

分類	内容物	注意事項	廃棄物 倉庫番号
実験系紙布類	実験で使用したキムワイブ等の紙類、雑巾等の布類等 可燃ごみ	有害物が付着していないものや、有害物 が付着していても、洗浄し有害物を除去 できたもの。 ※有害物の場合はミッペール処理するこ と。	①
実験系廃プラスチック類	ディスプレイザブルプラスチック製品・シャーレ等 実験用品の梱包プラスチック		③
実験系ガラス類	ビーカー、フラスコ、薬品ビン等	有害物が付着しているものは必ず洗浄 すること。	④
実験系金属類	金属スパーテル、アルミホイル、薬品容器、一斗缶等	有害物が付着しているものは必ず洗浄 すること。	④

※有害物又は有色物が少しでも付着している場合は回収を拒否される場合があります。
 有色物の薬品等がゴミ袋の中に混ざっている場合は、無害である判断ができず、回収されません。
 回収拒否されたごみは、搬出した研究室に連絡しますので、持ち帰っていただき、
 再分別・処理（有色物を確実に洗浄するかもしくはミッペールに入れる）を行ってください。

5. 感染性産業廃棄物

有害物が付着しているもの、注射針及び注射器（感染性の有無に関わらず）、感染性物質又はその恐れのある物質については、ミッペール（感染性廃棄物用容器）に入れ、必ず「産業廃棄物搬出票（感染性廃棄物用・非感染性培地用）」をミッペールに貼付してください。

内容物	注意事項	廃棄物 倉庫番号
感染性廃棄物（感染性病原体が含まれ、若しくは付着している廃棄物、又はこれらの恐れのある廃棄物）	オートクレーブ（高圧蒸気滅菌器）等で滅菌処理した後の滅菌バックに入った廃棄物についてもすべてミッペールに入れてください。 ※滅菌してあり安全であっても収集処理業者は収集してくれません。「特別管理産業廃棄物」として分類されるため。	⑥
注射針、メス等の鋭利なもの		
液状・泥状の廃棄物（血液、レントゲン廃液、油類、薬品類）		
液状の血液などが付着又は残っている廃棄物		
オートクレーブ（高圧蒸気滅菌器）等で滅菌処理した後の滅菌バックに入れた廃棄物		
実験用紙布類：実験で使用したキムワイブ等の紙類、雑巾等の布類等の可燃物で有害なもの		
その他適正に処理することが困難なもの		



●●●研究室（研究室名を記入）



6. その他

細かいものは半透明ごみ袋に入れ、しっかりと口を閉じてください。搬出票を貼る等、廃棄した研究室名が確認できるようにすること。

内容物	注意事項	ゴミ置き場
備品・粗大ゴミ	備品を廃棄する際は、備品シールを剥がし、備品シールを会計係までご提出下さい。 ※常時施錠※ 鍵は薬学がん研支援課事務室にあります。	⑥
鉄くず・ガラ等		
土・コンクリートガラ・石		

オートクレーブ使用による滅菌処理方法

- ① 非感染性培地類(非感染性培地類が付着しているシャーレ等を含む)をオートクレーブバッグ等に入れる。



- ② オートクレーブで滅菌処理を行う。



120℃以上の湿熱で20分以上作用させる。
容器間に十分な隙間を作り、湿熱を十分に菌に作用させる。



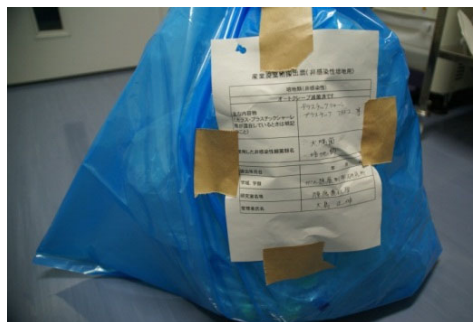
滅菌処理後状態



- ③ ②で滅菌処理済みの非感染性培地類をポリ袋に入れ、厳重に梱包する。



- ④ 使用した微生物等がわかるように別途定めた産業廃棄物搬出票を明記し、はがれないように貼り付け、指定の場所に搬出する。



産業廃棄物搬出票(非感染性培地用)	
培地類(非感染性)	
オートクレーブ滅菌済です	
主な内容物 (ガラス・プラスチックシャーレ 等が混在しているときは明記 のこと)	
使用した非感染性細菌類名	
排出年月日	年 月 日
部局等名 (学域、学類、センター名等)	
研究室名等	
管理者氏名	

搬出票(一般ごみ)

部 局		排出年月日
がん進展制御研究所		
研究分野等名		管理者氏名
分類 いずれかを○で囲む		
可燃ごみ 紙くず・ちり	プラスチック (包装材, 食品容器のみ 実験用は別) ※上記以外のプラ製品を 混ぜないこと	ペットボトル (洗浄すること) ※キャップ・ラベルは プラスチック
空き瓶 (洗浄すること, 実験用は別)	空き缶 (洗浄すること, 実験用は別)	その他(内容明記) ()

産業廃棄物搬出票

廃棄物の分類(いずれか1つを○で囲む)	
実験系廃プラ	実験系ガラス類
実験系金属類	発泡スチロール
有害物等は付着していません	
主な内容物	
排出年月日	年 月 日
部局	がん進展制御研究所
研究分野等名	
管理者氏名	

産業廃棄物搬出票(感染性廃棄物等用)

廃棄物の分類(いずれかを○で囲む)	
感染性廃棄物	動物残渣
(主な内容物)	

排出年月日	年 月 日
部局	がん進展制御研究所
研究分野等名	
管理者氏名	

産業廃棄物搬出票(非感染性培地用)

培地類(非感染性)	
オートクレーブ滅菌済です	
主な内容物 (ガラス・プラスチックシャーレ等が混在しているときは明記のこと)	
使用した非感染性細菌類名	
排出年月日	年 月 日
部局	がん進展制御研究所
研究分野等名	
管理者氏名	